2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準01	評価項目① 大学の理念・目的を適切に設定すること。また、それを踏まえ、学部及び研究科の目的を適切に設定し、公表していること。	事務部局	理念・目的を教職員及び学生に周知し、社会に公表していますか。	理念・目的を教職員及び学生に周知し、社会に公表していますか。 上記の回答が「はい」の場合、そのために工夫していることは何ですか。
基準01	評価項目② 大学として中・長期の計画その他の諸施策を策定していること。	事務部局		中・長期の計画その他の諸施策について、以下の点を踏まえた内容であるかを説明してください。①大学内外の状況を分析しているか②組織、財政等の資源の裏付けを伴っているか③具体的かつ実現可能であるか
基準01	評価項目② 大学として中・長期の計画その他の諸施策を策定していること。	事務部局		中・長期の計画その他の諸施策の進捗及び達成状況をどのように定期的に検証していますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		内部質保証のための全学的な方針において、基本的な考え方、体制（全学内部質保証推進組織をはじめとした諸組織の位置づけ、役割や責任）や手続を明らかにしていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		3つの方針の策定に関して、全学的な調整や支援を行っていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		体系的・組織的な教育課程の編成に向けて、全学的な調整や支援を行っていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		効果的な教育方法の開発とその運用のために、全学的な調整や支援を行っていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		学習成果の可視化に向けて、全学的な調整や支援を行っていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		自己点検・評価の実施やその結果の活用に向けて、全学的な調整や支援を行っていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		大学全体規模や学部、研究科その他の組織（教職課程を実施する全学的組織を含む）における自己点検・評価をそれぞれ定期的に実施し、その結果を活用して改善・向上に取り組んでいますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の 向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		学部、研究科その他の組織における自己点検・評価の客観性、妥当性を高めるために、学生の意見や外部の視点を取り入れるなどの工夫をしていますか。
基準02	評価項目① 内部質保証のための方針を適切に設定していること。また、教育の充実と学習成果の 向上を図るために、内部質保証システムを整備し、適切に機能させていること。	事務部局		行政機関、認証評価機関等から指摘事項があった場合、それに適切に対応していますか。
基準02	評価項目② 大学の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしていること。	事務部局		教育研究活動やその他の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たすため、どのような工夫をしていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準02	評価項目② 大学の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしていること。	事務部局		自己点検・評価結果について、どのように公表していますか。
基準02	評価項目② 大学の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしていること。	事務部局		財務状況について、どのように公表していますか。
基準02	評価項目② 大学の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしていること。	事務部局		学生の学習実態、学習上の成果に関わる情報を社会にわかりやすく公表していますか。
基準02	評価項目③ 内部質保証システムの有効性及び適切性について定期的に点検・評価を行い、改善・向上に向けた取り組みを行っていること。	事務部局		内部質保証システムの整備や機能の状況を定期的に点検・評価し、その結果に基づき、教育の質を保証する仕組みとしてより有効に機能できるよう改善・向上に取り組んでいますか。
基準03	評価項目① 大学の理念・目的に照らして、学部・研究科、附置研究所、センターその他の組織の設置状況が適切であること。	研究所		大学の理念・目的を踏まえ、また、学問の動向や社会的要請等に配慮したうえで当該研究所は設置されていますか。また、そのためにどのような取り組みを行なっていますか。
基準03	評価項目② 教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価し、その結果を活用して改善・向上に向けて取り組んでいること。	研究所		教育研究組織の適切性に関して、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準03	評価項目② 教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価し、その結果を活用して改善・向上に向けて取り組んでいること。	研究所		教育研究組織の適切性に関して、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。
基準04	評価項目① 達成すべき学習成果を明確にし、教育・学習の基本的なあり方を示していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	教育課程の編成および実施に関する方針（CP）に、以下の項目に係る記述が含まれていることをご確認ください。	2024年度分の学則に掲載する卒業の認定・学位授与に関する方針（DP）について、見直しを行った場合はその理由をご記入ください。
基準04	評価項目① 達成すべき学習成果を明確にし、教育・学習の基本的なあり方を示していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職		2024年度分の学則に掲載する教育課程の編成および実施に関する方針（CP）について、見直しを行った場合はその理由をご記入ください。
基準04	評価項目② 学習成果の達成につながるよう各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学位課程ごとに以下の項目を設定しているかご確認ください。	上記以外に、教育課程を体系的に編成していることが確認できる取り組みがある場合、その詳細を記載してください。
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	事務部局		学生の多様性を踏まえた対応や学生に対する適切な指導について、どのような工夫をしていますか。
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	人材養成上の目的・教育目標やDP、CPに応じた授業形態、授業方法となっており、期待された学習成果が得られている。	上記の回答が「はい」の場合、各種データ（例：学習成果調査、授業評価アンケート、資格試験結果、GPA、卒業論文等）に基づいて、その授業形態や授業方法の実例を挙げながら、学習成果が得られたとする根拠を記載してください。
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	ICTを利用した遠隔授業を行っていますか。	上記の回答が「はい」の場合、効果的な授業となるためどのような工夫をしていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	入学前教育の導入
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	初年次教育の導入
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	アクティブラーニングの導入
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	課題解決型学習（PBL）の導入
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	インターンシップの導入
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるため、実施している取組みを選択してください。	上記の回答が「その他」の場合、実施している取り組みの内容を具体的に記載してください。
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職		学生が授業を履修するにあたり、新入生ガイダンスの他に、学科・専攻として何か指導を行っていますか。
基準04	評価項目③ 課程修了時に求められる学習成果の達成のために適切な授業形態、方法をとっていること。また、学生が学習を意欲的かつ効果的に進めるための指導や支援を十分に行っていること。	事務部局		ICTを利用した遠隔授業を提供する場合、それが適した授業科目に用いられ、また効果的な授業となるよう、大学として何らかの方針等を設けていますか。
基準04	評価項目⑤ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学習成果を把握・評価する学科・専攻独自の指標や方法を持っていますか。	4-⑤-2　上記の回答が「はい」の場合、その内容について記載してください。
基準04	評価項目⑤ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	事務部局	学習成果を把握・評価する目的や指標、方法等について考え（アセスメント・ポリシー等）を大学として設定していますか。	4-⑤-ⅱ　上記の回答が「はい」の場合、それは学位授与方針に定めた学習成果に照らして適切なものですか。
基準04	評価項目⑤ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学習成果を把握・評価する学科・専攻独自の指標や方法を持っていますか。	4-⑤-3　DPに明示した学生の学習成果を、学科・専攻で独自に把握・評価し活用を図っている場合はその内容を記載してください。
基準04	評価項目⑤ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	事務部局	学習成果を把握・評価する目的や指標、方法等について考え（アセスメント・ポリシー等）を大学として設定していますか。	4-⑤-ⅲ　上記の回答が「はい」の場合、指標や方法を適切に用いて学習成果を把握・評価し、大学として設定する目的に応じた活用を図っていますか。
基準04	評価項目⑤ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価していること。	事務部局	学習成果を把握・評価する目的や指標、方法等について考え（アセスメント・ポリシー等）を大学として設定していますか。	4-⑤-ⅳ　上記の回答が「いいえ」の場合、設定についての今後の展望をどのように考えていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準04	評価項目⑥ 教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		教育課程とその内容、教育方法に関する自己点検・評価の基準、体制、方法、プロセス、周期等を明確にしていますか。
基準04	評価項目⑥ 教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		課程修了時に求められる学習成果の測定・評価結果や、授業内外における学生の学習状況、資格試験の取得状況、進路状況等の情報を活用するなど、適切な情報に基づいていますか。
基準04	評価項目⑥ 教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職		外部の視点や学生の意見を取り入れるなど、自己点検・評価の客観性を高めるための工夫を行っていますか。
基準04	評価項目⑥ 教育課程及びその内容、教育方法について定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		自己点検・評価の結果を活用し、教育課程及びその内容、教育方法の改善・向上に取り組んでいますか。
基準05	評価項目① 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	学科 専攻		2024年度分の学則に掲載する入学者の受入れに関する方針（AP）について、見直しを行った場合はその理由をご記入ください。
基準05	評価項目① 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	事務部局		学生の受け入れ方針に沿って入学者選抜を公平かつ公正に実施するために、どのような体制を取っていますか。
基準05	評価項目① 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	事務部局		入学者選抜にあたり特別な配慮を必要とする志願者に対してどのような対応を行なっていますか。
基準05	評価項目① 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公平、公正に実施していること。	学科 専攻		すべての志願者に分かりやすく情報提供していますか。その内容を説明してください。
基準05	評価項目② 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理していること。	事務部局		入学者数や在籍学生数を適正に維持するために、どのような対策をとっていますか。
基準05	評価項目② 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理していること。	学科 専攻		定員超過や定員未充足の場合に、どのような対策をとっていますか。
基準05	評価項目③ 学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	学科 専攻	学生の受け入れに関わる事項を定期的に点検・評価し、現状や成果、課題を適切に把握している。	上記の回答が「はい」の場合、どのような体制（例：カリキュラム検討委員会、学科会、専攻会議、教授会等）で行っているかを記載してください。
基準05	評価項目③ 学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	学科 専攻		学生の受け入れに関わる事項について、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準05	評価項目③ 学生の受け入れに関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		学生の受け入れに関わる事項について、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	事務部局		教員は職員と役割分担し、それぞれの責任を明確にしながら協働・連携することができていますか。
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	各教員の担当授業科目および担当授業時間について、学科および専攻で把握し、適切に管理を行っていますか。	上記の回答が「はい」の場合、どのように把握や管理を行っていますか。
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	他大学又は企業等の人材を教員として任用していますか。	上記の回答が「はい」の場合、その教員の業務範囲を明確に定めていますか。
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	授業において、TA等の指導補助者に補助又は授業の一部を担当させていますか。	上記の回答が「はい」の場合、責任関係や役割を規程等に定め、明確な指導計画のもとで授業を行わせていますか。
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	授業において、TA等の指導補助者に補助又は授業の一部を担当させていますか。	上記の回答が「はい」の場合、必要な研修を行っていますか。
基準06	評価項目① 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を安定的にかつ十全に展開できる教員組織を編制し、学習成果の達成につながる教育の実現や大学として目指す研究上の成果につなげていること。	事務部局		教員は職員と役割分担し、それぞれの責任を明確にしながら協働・連携することができていますか。
基準06	評価項目② 教員の募集、採用、昇任等を適切に行っていること。	学科 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	教員の募集、採用、昇任等に関わる明確な基準と手続きに従って行っていますか。　（参照：学部別の採用・昇任に関する基準・手続一覧）	上記の「学部別の採用・昇任に関する基準・手続一覧」（冒頭のOneDrive）に変更がある場合は、その内容を記載してください。
基準06	評価項目② 教員の募集、採用、昇任等を適切に行っていること。	学科 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	年齢構成に極端な偏りがないよう、また性別など多様性にも配慮して人事を行っていますか。	上記の回答が「はい」の場合、どのような配慮を行っていますか。
基準06	評価項目③ 教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。	事務部局		教員の教育能力の向上、教育課程や授業方法の開発及び改善につなげる組織的な取り組み（FD等）を行い、成果を得ていますか。
基準06	評価項目③ 教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。	研究所		教員が研究活動を活発に行い、またその資質向上を図るために、どのような取り組みを組織的に行い、どのような成果を上げていますか。
基準06	評価項目③ 教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。	事務部局		教員が社会貢献などを活発に行い、またその資質向上を図るために、どのような取り組みを組織的に行い、どのような成果を上げていますか。
基準06	評価項目③ 教育研究活動等の改善・向上、活性化につながる取り組みを組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上につなげていること。	事務部局		上記の回答が「いいえ」の場合、教員の業績を評価する仕組みの導入について、今後の展望をどのように考えていますか。
基準06	評価項目④ 教員組織に関わる事項を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職		上記の回答が「はい」の場合、どのような体制（例：カリキュラム検討委員会、学科会、専攻会議、教授会等）で行っているかを記載してください。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準06	評価項目④ 教員組織に関わる事項を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職		教員組織に関わる事項について、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生支援にあたり、必要なスタッフとして専門的な知識・能力や経験を有する者を配置していますか。	上記の回答が「はい」の場合、その知識・能力や経験について記載してください。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	支援体制は学生が利用しやすいものですか。また、その情報を学生に積極的に提供していますか。	上記の回答が「はい」の場合、支援体制や学生への情報提供の状況について記載してください。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		大学が行う支援の情報を学生に積極的に提供するため、どのような工夫をしていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	学生が能力に応じて自律的に学習を進められるよう、補習教育、補充教育、学習に関わる相談などの仕組みを整備していますか。	上記の回答が「はい」の場合、どのような仕組みを整備していますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		障がいのある学生や留学生の実態に応じた修学支援を行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		学習の継続に困難を抱える学生（留年者、退学希望者等）に対し、その実態に応じてどのような対応をしていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	学科 専攻 教養教育センター 明治学院共通科目教育機構 教職	遠隔授業をはじめ教育等でICTを活用する場合、学生間に格差が生じないよう、機器の貸与や通信環境の確保を必要に応じて行っていますか。	上記の回答が「はい」の場合、機器の貸与や通信環境の確保の方法について記載してください。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		ICTを利用した遠隔授業を行う場合、自宅等の個々の場所で学習する学生からの相談に対応するなどの学習支援を行っていますか。また、学生の通信環境へ配慮した対応（授業動画の再視聴等）を必要に応じて行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		学生に対する経済的支援（授業料減免、学内外の奨学金を通じた支援等）を、学生の実態等に応じてどのように行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		学生の心身の健康や保健衛生等に関わる指導相談を、学生の実態に応じてどのように行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	学科	学生の孤立化を防止するため、学生が交流する機会などを設けていますか。特にICTを利用した遠隔授業を行う場合に配慮していますか。	上記の回答が「はい」の場合、学生が交流する機会の状況について記載してください。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		各学位課程（学士課程、修士課程や博士課程など）や分野等の、個々の学生の特性に応じて、就職支援のほか職業的自立に向けたキャリア教育・キャリア形成支援等の進路支援をどのように行っていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		上記のほか、部活動・ボランティア活動・資格取得等の正課外における学生の活動への支援など、必要に応じた支援を行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		横浜キャンパスプロジェクト等の取り組みについて、その内容を具体的に記載してください。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		ハラスメント防止、プライバシー権の保障や苦情申立への対応など、学生の基本的人権の保障を図る取り組みを行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		支援体制は学生が利用しやすいものですか。また、その情報を学生に積極的に提供していますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		学生が能力に応じて自律的に学習を進められるよう、補習教育、補充教育、学習に関わる相談などの仕組みを整備していますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		遠隔授業をはじめ教育等でICTを活用する場合、学生間に格差が生じないよう、機器の貸与や通信環境の確保を必要に応じて行っていますか。
基準07	評価項目① 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制を整備し、適切に実施していること。	事務部局		学生の孤立化を防止するため、学生が交流する機会などを設けていますか。特にICTを利用した遠隔授業を行う場合に配慮していますか。
基準07	評価項目② 学生支援に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		学生支援に関わる事項について、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準07	評価項目② 学生支援に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		学生支援に関わる事項について、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。
基準08	評価項目① 教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。	事務部局		教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習環境や教員の教育研究環境を適切に整備していますか。
基準08	評価項目① 教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。	事務部局		教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習や教員の教育研究活動の必要性に応じて、ネットワーク環境やICT機器をどのように整備していますか。【ネットワーク環境】、【ICT機器】それぞれについて回答してください。
基準08	評価項目① 教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。	事務部局		ジェンダー平等やバリアフリー等への配慮はどのように行っていますか。
基準08	評価項目① 教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。	事務部局		各教員の研究活動の活性化につなげるため、研究室の整備はどのように行っていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準08	評価項目① 教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、学生の学習、教員の教育研究活動に必要な環境を適切に整備していること。	事務部局		学生および教職員の情報倫理の確立を図るために、取り組んでいる内容を記載してください。
基準08	評価項目② 図書館サービス及び学術情報サービスを提供するための体制を備えていること。また、それらを適切に機能させていること。	事務部局		教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、図書その他の学術情報資料を体系的に整備していますか。その内容を記載してください。
基準08	評価項目② 図書館サービス及び学術情報サービスを提供するための体制を備えていること。また、それらを適切に機能させていること。	事務部局		学生や教員が利用するために、必要な専門的知識を持つ職員を含めた人員を適切に配置していますか。その内容を記載してください。
基準08	評価項目② 図書館サービス及び学術情報サービスを提供するための体制を備えていること。また、それらを適切に機能させていること。	事務部局		図書館等の施設環境は適切なものですか。その内容を記載してください。
基準08	評価項目③ 研究活動に関わる支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っていること。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。	事務部局		教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、例示した内容等について、長期的な視点に立った支援や条件整備を行っていますか。
基準08	評価項目③ 研究活動に関わる支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っていること。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。	事務部局		教育研究等環境の整備に関する方針に基づき、どのような研究助成制度を設けていますか。
基準08	評価項目③ 研究活動に関わる支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っていること。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。	事務部局		研究倫理や研究活動の不正防止に関する規程を定めていますか。
基準08	評価項目③ 研究活動に関わる支援、条件整備を通じ、研究活動の促進を図っていること。また、健全な研究活動のために必要な措置を講じていること。	事務部局		教員および学生が研究倫理の遵守を図るため、取り組んでいる内容を記載してください。
基準08	評価項目④ 教育研究等環境に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		教育研究等環境に関わる事項に関して、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準08	評価項目④ 教育研究等環境に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		教育研究等環境に関わる事項に関して、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。
基準09	評価項目① 社会連携・社会貢献に関する方針に基づき、社会連携・社会貢献に関する取り組みを実施していること。また、教育研究成果を適切に社会に還元していること。	研究所		社会連携・社会貢献に関する方針のもと、学外機関、地域社会等との連携をどのように行っていますか。その詳細を記載してください。
基準09	評価項目① 社会連携・社会貢献に関する方針に基づき、社会連携・社会貢献に関する取り組みを実施していること。また、教育研究成果を適切に社会に還元していること。	研究所		1の取り組みにより、地域や社会の課題解決等に貢献していますか。
基準09	評価項目② 社会連携・社会貢献活動の状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	研究所		社会連携・社会貢献に関わる事項について、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準09	評価項目② 社会連携・社会貢献活動の状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	研究所		社会連携・社会貢献に関わる事項について、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目① 大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	事務部局		学長等の役職者（学長、副学長、学部長、研究科委員長など）および教授会等の組織の権限と役割について、法令に基づき規程上明確に定めていますか。規程名を挙げて説明してください。
基準10	（1）大学運営 評価項目① 大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	事務部局		学長等の役職者、教授会等の組織の権限と役割を法令に基づき規程上明確に定め、その選任、意思決定や権限執行等を適正な手続のもとで行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目① 大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	事務部局		法人はその組織および役職者の権限と責任を、関係法令に基づいて規程上明確にし、その規程に従って役職者の選任および運営を適切に行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目① 大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	事務部局		質問意思決定や業務執行の際に、法人組織内のチェック機能を働かせるため、どのような工夫を行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目① 大学運営に関する方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示していること。また、それに基づいた適切な大学運営を行っていること。加えて、大学を設置・管理する法人の運営が適切であること。	事務部局		災害等への危機管理対策をどのように行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目② 予算編成及び予算執行を適切に行っていること。	事務部局		予算編成を適切に行っていますか。その内容を説明してください。
基準10	（1）大学運営 評価項目② 予算編成及び予算執行を適切に行っていること。	事務部局		予算執行は、その透明性を確保するためどのようなプロセスで行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目③ 法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な組織を設け、人員を配置していること。また、その組織が適切に機能していること。	事務部局		大学運営が円滑かつ効果的に行われるように、どのように教員と職員の協働・連携を図っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目③ 法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な組織を設け、人員を配置していること。また、その組織が適切に機能していること。	事務部局		必要に応じて、専門的な知識及び技能を有する職員の育成や配置を行っていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目③ 法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な組織を設け、人員を配置していること。また、その組織が適切に機能していること。	事務部局		職員の採用、昇格等の人事及び業務評価やそれに基づく処遇改善を、適正に行っていいますか。その内容を説明してください。
基準10	（1）大学運営 評価項目③ 法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な組織を設け、人員を配置していること。また、その組織が適切に機能していること。	事務部局		教員及び職員に対して、どのようなスタッフ・ディベロップメント（SD）を実施していますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目④ 大学運営に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		監事による監査や、公認会計士または監査法人による財務監査等について、適切なプロセスで行っていますか。その内容を説明してください。

2024年度 自己点検・評価項目一覧

基準 （大学基準）	評価項目 （大学基準）	担当部局	設問項目（大分類）	設問項目（小分類）
基準10	（1）大学運営 評価項目④ 大学運営に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		大学運営に関わる状況に関して、昨年度と比較し成果を上げた取り組みについて記載してください。また、今後の展望についてどのように考えていますか。
基準10	（1）大学運営 評価項目④ 大学運営に関わる状況を定期的に点検・評価し、改善・向上に向けて取り組んでいること。	事務部局		大学運営に関わる状況に関して、現在課題だと感じていることを記載してください。また、今後どのように改善していきたいと考えていますか。
基準10	（1）財務　評価項目① 教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定していること。	事務部局		具体的かつ実現可能な中・長期の財政計画を策定していますか。
基準10	（1）財務　評価項目① 教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定していること。	事務部局		財務関係比率に関する指標又は目標を設定していますか。
基準10	（1）財務　評価項目② 教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政基盤を確立していること。	事務部局		安定的な財政基盤を確保していますか。その内容を説明してください。
基準10	（1）財務　評価項目② 教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政基盤を確立していること。	事務部局		学外からの資金（寄付金）の獲得状況について説明してください。
基準10	（1）財務　評価項目① 教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定していること。	事務部局		学外からの資金（文部科学省科学研究費補助金、寄付金、受託研究費、共同研究費等）を受け入れる体制は整備されていますか。
基準10	（1）財務　評価項目① 教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定していること。	事務部局		学外から資金を受け入れ、収入の多様化を図っていますか。また、それによってどの程度の財源が確保されているかについて説明してください。
基準99	学内独自項目	全部局		予算面や内容が複数部署にまたがる等の事情により、自身の部署だけでは解決が難しい問題があれば記載してください。
基準99	学内独自項目	事務部局		学生アンケートの自由記述の内容から、課題であると認識していることはありますか。また、その改善に向けてどのように取り組んでいますか。